

## 関浩太郎氏(スイングインストラクター)との共同開発契約発表 および第1弾共同開発商品「距離感マスター」発売

株式会社タバタ(本社:東京都墨田区、代表取締役社長:武田修一)は、SEKI GOLF CLUB主宰の 関 浩太郎 氏(スイングインストラクター)と2016年1月1日よりゴルフ用品の共同開発の契約をいたしました。今後は、関氏のゴルフインストラクターの経験とノウハウと、当社のゴルフ用品製造技術および販売販路を活かし、より多くのゴルファーの皆さまによりよい商品をお届けいたします。

また、共同開発(セキコウタロウシリーズ)第1弾のゴルフパッティング練習機「距離感マスター」を2016年2月上旬より全国の取扱店にて販売開始致します。

(左:(株)タバタ 武田、右:関浩太郎氏)



### 共同開発第1弾のゴルフパッティング練習機「セキコウタロウシリーズ 距離感マスター」

ゴルフのスコアを最短で良くする方法は、パッティングの回数を減らすことと考えられています。そのパッティングにおいても、ボールをどこまで打つかの「距離感」が一番重要とされていながらも、実際には感覚で打つゴルファーが多いのが現状です。時間のない中で、集中してこのパッティングの「距離感」を養うことができるのが、セキコウタロウシリーズ第1弾の「距離感マスター」です。

この練習機は、パッティングの振り幅+ テンポの基準を身体に覚えさせることにより、なんとなく振っていたストロークを数値化し(明確な幅×テンポを体得し)安定して距離感を再現することができます。

#### 使用方法

- ①青いストロークベルトに表示されたパッティング距離(0.5~10m)に合わせる。
- ②想定するグリーンスピード(スティンプ値)とメトロノームのテンポを合わせる。(目安表が付属)
- ③赤い矢印の間をテンポに合わせた連続ストロークでリズムを覚える。
- ⑤メトロノームをとめ、本番を意識してストローク。

専用メトロノーム(イヤホン付)



# 3パットがなくなる!

秘訣はパッティングの距離感です

<b>ショートパット</b>
カップイン率大幅UP
<b>ミドルパット</b>
おもしろいくらいブレイクラインに乗ります
<b>ロングパット</b>
3パットが減ります

ストロークベルトで振り幅を、メトロノームで、グリーンスピードにあわせたテンポを習得します。

詳しい使用方法など動画などで公開予定です <http://www.tabata.jp/golf/product/ga0001/>

#### 商品概要

商品名:距離感マスター  
品番:GA-0001  
材質(ストロークベルト): ポリエステル  
(ベース+ アンテナ): PC  
サイズ(使用時): 1320×80×55(mm)  
(収納時): 133×52×51(mm)  
本体価格:4,000円(税別)

#### 関浩太郎(せきこうたろう) / スイングインストラクター

'74年生まれ。アメリカで最新のゴルフ理論を学びミニツアーを転戦。現在「SEKI GOLF CLUB 目黒」を主宰。これまでのレッスン生は5,000人以上。また、雑誌などメディアにも多く登場するなど、アマチュア目線で悩みを分かりやすく、バリエーションにとんだ練習方法で解決する指導に定評がある。(SEKI GOLF CLUB 目黒 [www.seki-golfclub.com](http://www.seki-golfclub.com))

読者の問合せ先

株式会社タバタ お客様相談室

電話: 0120-989-023 URL: <http://tabata.jp>

当記事・商品等(宣材画像提供など)の問合せ先

株式会社タバタ マーケティング課(担当 植村・武井)

メール: [uemura@tabata.co.jp](mailto:uemura@tabata.co.jp) 電話: 03-3624-2818